

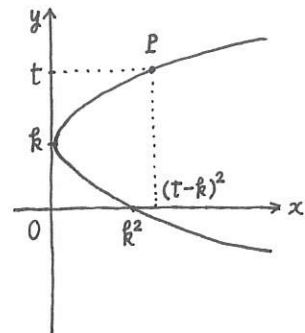


2015年工学部第4問



4 方程式 $x - (y - k)^2 = 0$ で表される曲線 C 上に動点 $P((t - k)^2, t)$ があって、点 P と点 $(k^2, 0)$ との距離の2乗を $f(t)$ とする。このとき、次の問いに答えよ。ただし、 $k > 0$ とする。

- (1) 曲線 C の概形をかけ。
- (2) $f(t)$ の導関数を $f'(t)$ とするとき、方程式 $f'(t) = 0$ の異なる実数解の個数を調べよ。
- (3) $k = 2$ のとき、 $f(t)$ の極大値を求めよ。



(1) $x = (y - k)^2$ より、右図のようになる。

$$\begin{aligned} (2) f(t) &= \{k^2 - (t - k)^2\}^2 + (-t)^2 \\ &= (2kt - t^2)^2 + t^2 \\ &= t^4 - 4kt^3 + (4k^2 + 1)t^2 \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \therefore f'(t) &= 4t^3 - 12kt^2 + 2(4k^2 + 1)t \\ &= 2t(2t^2 - 6kt + 4k^2 + 1) \end{aligned}$$

$2t^2 - 6kt + 4k^2 + 1 = 0$ は $k > 0$ より $t = 0$ を解にもつことはない。

$\therefore f'(t) = 0$ の解は、 $t = 0$ と $2t^2 - 6kt + 4k^2 + 1 = 0$ の解を合わせたものである。

$$\begin{aligned} \text{判別式 } D/4 &= (-3k)^2 - 2(4k^2 + 1) \\ &= k^2 - 2 \end{aligned}$$

$\therefore \begin{cases} 1 \text{ 個} & (0 < k < \sqrt{2} \text{ のとき}) \\ 2 \text{ 個} & (k = \sqrt{2} \text{ のとき}) \\ 3 \text{ 個} & (k > \sqrt{2} \text{ のとき}) \end{cases}$ ”

(3) $k = 2$ のとき、 $f(t) = t^4 - 8t^3 + 17t^2$

$$f'(t) = 2t(2t^2 - 12t + 17)$$

$$\therefore f'(t) = 0 \text{ となるのは、} t = 0, \frac{6 \pm \sqrt{2}}{2}$$

$\alpha = \frac{6 - \sqrt{2}}{2}$, $\beta = \frac{6 + \sqrt{2}}{2}$ とおくと、増減表は右のようになる。

t	...	0	...	α	...	β	...
f'(t)	-	0	+	0	-	0	+
f(t)				↗		↘	↗

極大

$2\alpha^2 - 12\alpha + 17 = 0$ を用いて $f(\alpha)$ を計算すると

$$\begin{aligned} f(\alpha) &= \alpha^4 - 8\alpha^3 + 17\alpha^2 \\ &= \alpha^2(\alpha^2 - 8\alpha + 17) \\ &= (6\alpha - \frac{17}{2})(-2\alpha + \frac{17}{2}) \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} &= -12(6\alpha - \frac{17}{2}) + 68\alpha - \frac{289}{4} \\ &= -4\alpha + \frac{119}{4} \\ &= \frac{71}{4} + 2\sqrt{2} \end{aligned}$$

ちょっと計算大変!